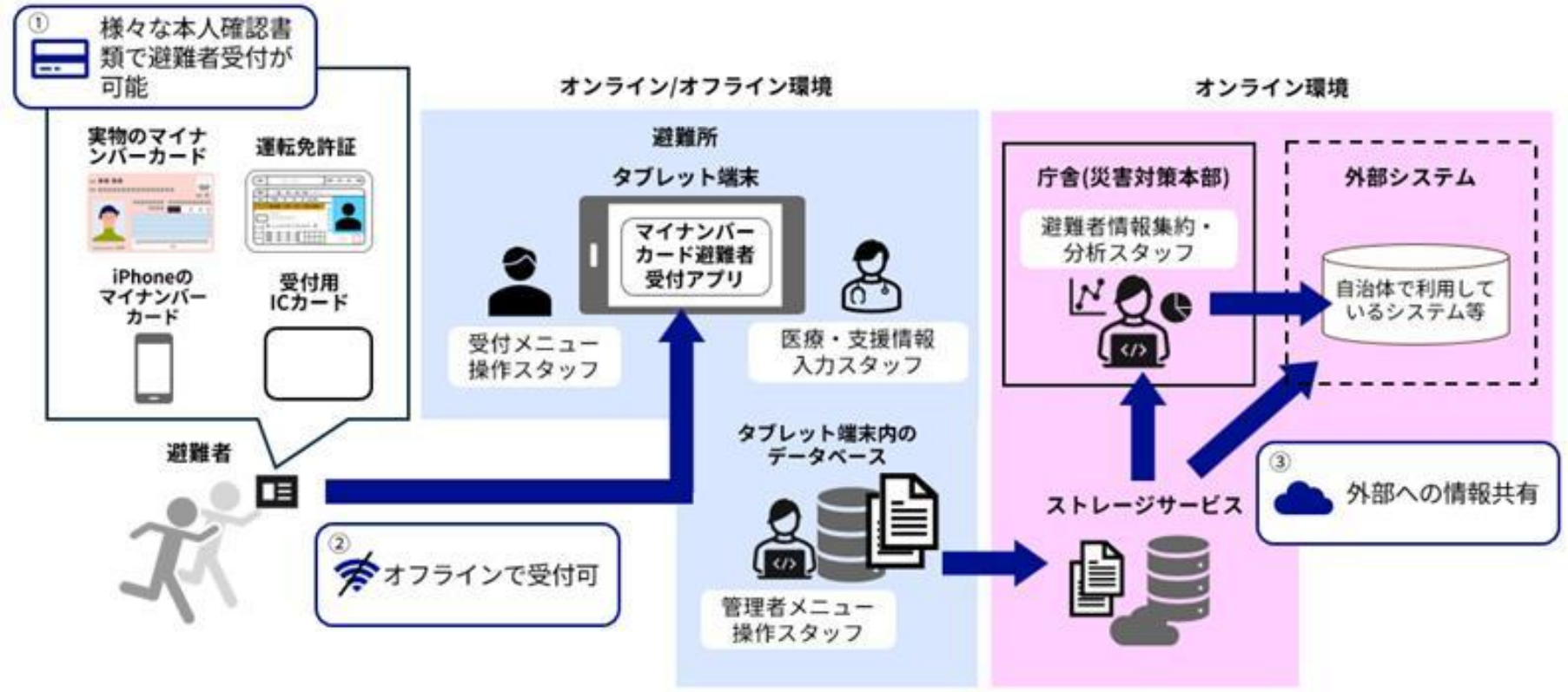
マイナンバーカードを活用した避難者受付アプリに関する自治体実証

国民向けサービスグループ　防災班

緊急時のマイナンバーカード活用に関する検討

■ 令和７年度 マイナンバーカード被災者情報把握システムでは、
- ✓ アプリ・システムを導入していない自治体でも構築なくすぐに使用できる
- ✓ 電波（インターネット環境）がない場所でも使える
- ✓ 指定避難所以外でもマイナンバーカード、運転免許証等にて入退所受付ができる

こととし、自治体支援のためのツールとして準備する。



マイナンバーカード避難者受付アプリの構成イメージ

マイナンバーカード避難者受付アプリの自治体実証について

実施自治体	• 三重県名張市
実施日	2/25（水）13:20～16:00
実施会場	• 百合が丘市民センター※名張市指定避難所  住所：三重県名張市百合が丘西5番町13（市役所から車で約10分） （https://www.city.nabari.lg.jp/map/map/n0195/n0195.html）
参加者	• 市職員、地域住民の皆様 • デジタル庁 • 内閣府防災担当 • 防災DX官民共創協議会

デジタル庁マイナンバーカード避難者受付アプリについて

使用する端末

＜避難所＞
- Androidタブレット（受付用）

＜市・県災害対策本部＞
- PC（情報参照用）

受付に使用できるカード

① マイナンバーカード
② iPhoneのマイナンバーカード
③ 運転免許証
④ 受付用ICカード

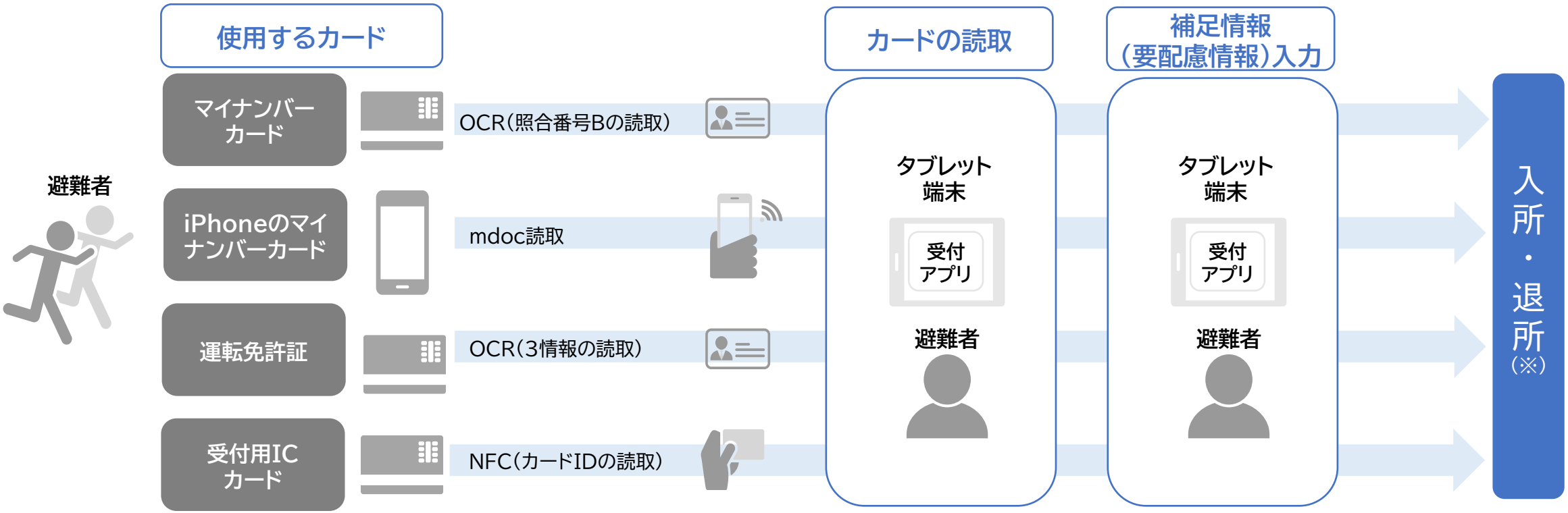








マイナンバーカード避難所受付アプリ概要



※「補足情報（要配慮情報）」の入力は入所時のみ

実物のマイナンバーカード／iPhoneのマイナンバーカードでの受付

デジタル庁

＜実物のマイナンバーカードでの受付イメージ＞



＜iPhoneのマイナンバーカードでの受付イメージ＞



デジタル庁
Digital Agency